

都政新報

都政新報社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-23-1 T Sビル
電話(総務) 03-5330-8781
電話(企画) 03-5330-8784
電話(編集) 03-5330-8786
電話(出版) 03-5330-8788
電話(ファクス) 03-5330-8808
購読料 月1,730円(税込)
毎週火・金曜日発行
ただし、祝日は休刊
©都政新報社 2015

現役でご活躍のときから
退職されたあとも
あなたの「安心」をサポート
都の職員のための
保険代理店
これまでも これからも
30th
おかげさまで30年
東京エイドセンター
〒163-0943 東京都新宿区西新宿2-3-1
新宿三丁目16F
TEL:03-5361-8450(代)
http://www.aid-center.co.jp

紙面から
2 港区議会 正副議長、投票で選出へ
3 勇退区長からメッセージ
4 大井競馬振興で合同PT
4 都小委「朝型勤務」を提案
6 人権をマンガで伝える

都負担「500億円」の怪

根拠乏しく知事「約束ない」

「協力は惜しまないが、税金を払うのは都民であり、説明責任を果たさなければならぬ。総工費や工期の説明を受けて検討に入りたい」。18日に都庁で文部科学省の下村博文大臣から新国立競技場の整備費の一部負担の要請を受けた舛添知事は厳しい表情を見せた。負担額について、下村大臣は「周辺部など五百数十億円」と述べたが、具体的な根拠は示さず今月末に総工費の見積もりが出た時点で改めて説明する方針を示した。「私が聞くのは今日が初めて」。舛添知事は不快感を示し、旧日本陸軍を引き合いに「誰も責任を取らない」と語気を荒らげる場面があったが、過去の経緯を振り返ると、都と国、そして都議会を巡る微妙な関係が浮かび上がる。

追跡



舛添知事は就任直後の14年2月14日の定例会見で、「昔聞言われていることが正しいのか、500億円の問題がどういふ経緯でそうなったのか、関係者の話を聞いた上で判断したい」と発言。それ以降も定例会見で「500億円云々の話は全く聞かない」と確実。その後、知事が実務面で「更なる詰めを行っている最中だ」と明らかにした。下村大臣の言う「都議会」に、まず自民党一貫して否定してきた。

舛添知事と下村大臣の会談が行われたのは都庁第一本庁舎7階の会議室。当初、報道陣には首頭以外は非公開とされていたが、開始直前に「全て公開」に変更となった。最初は穏やかに談笑していた舛添知事だが、本題に入ると総工費や建設費の負担の有無、都が費用を負担する場合の法的根拠など、矢継ぎ早に質問を繰り返した。

舛添知事が強い不快感を示したのは「500億円」とされてきた都への負担要請だ。この日の会談で「五百数十億円」に引き上げられたが、舛添知事は「就任後初めて要請を受けた。国と都が正式に約束したのなら公文書で協定書を交わすべきであるが、そのような文書もない」と述べ、「以

前知事が絡む負担要請

日下村文科大臣とJOCの竹田和会長と都内で会談し、本体内務費がと交渉しようとした。都議会第4回定例会の開催前で議論が深まると、猪瀬氏の政治資金問題が発覚。第4回定例会では「猪瀬氏が独断で周辺部の負担を決めた」と

改め18日の会談を見るとき、「周辺部整備」500億円」という大枠は間違っていないが、責任者不在であり、責任を押しつけている最中だ」と明らかにした。

第1ラウンドに勝利も

「何とも言えない」「反対しても変わらない」という言葉。米軍横田基地へのCV22オスプレイの配備について、周辺市町の住民は強い不安を訴える一方で、諦めに近い無力感に包まれている。

「オスプレイ」の配備検査はCV22の配備検査よりも厳格な検査が行われる。住民の意見を国のは地元自治体の責任だ。13年7月に周知された。配備検査はCV22の配備検査よりも厳格な検査が行われる。

「何とも言えない」「反対しても変わらない」という言葉。米軍横田基地へのCV22オスプレイの配備について、周辺市町の住民は強い不安を訴える一方で、諦めに近い無力感に包まれている。

「オスプレイ」の配備検査はCV22の配備検査よりも厳格な検査が行われる。住民の意見を国のは地元自治体の責任だ。13年7月に周知された。配備検査はCV22の配備検査よりも厳格な検査が行われる。